

太田っ子ゆうゆうプラザ

会場	開設	令和6年度の活動状況				
		参加人数		開設期間 曜日・数	講座数	
太田 小学校	H21年6月 (2009年)	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	9/21~2/15 (月:6日、土:7日)	15
		122 (24.7%)	11	183		

☆実施委員長・校長先生からのメッセージ

子供たちの笑顔求めて

実施委員長 堺 俊治

今年度は久喜市放課後子ども教室ゆうゆうプラザの開設20周年(太田っ子ゆうゆうプラザは16年目)に当たったため、地域ごとに記念イベントを実施することになりました。太田っ子では、さくらっ子ゆうゆうプラザ(久喜東小)と組んで、久喜工業高校の先生や生徒さんたちの協力を得て“フェス in 太東学園”を実施し、大盛況のうちに終わることが出来ました。久喜工高の皆さんの力添えはもちろん、さくらっ子の実施委員の協力なくしては成しえなかった、と深謝しています。

一方、太田っ子の活動にはコロナ禍前の「料理」が復活し、多くの児童が参加しました。また、「ミニバスケット体験」も実現しました。今後定例化するとすると、体育館での活動の棲み分けが必要になりそうで、うれしくも悩ましい課題になりそうです。

近年、数年のコロナ禍の期間を経て徐々に旧来のゆうゆうの姿に戻りつつありますが、さて以前の姿が正しいのか、今のような姿が好ましいのかということを新年度に向けて議論しています。いずれにしても、子どもたちの笑顔が支えであることに議論の余地はなく、これからも指導者として活動を支えてくださる地域の方々のご意見も取り入れながら、より良い姿を求めていきたいと考えています。

1年間の活動を終えて

太田小学校 校長 鈴木 美幸

16年目の太田っ子ゆうゆうプラザの活動も、子どもたちの笑顔とともに、無事に終了することができました。久喜東小でのフェスタを含めた13回の活動には、新たにミニバスケット体験が加わり、参加したのべ250名の子どもたちは、異学年や地域の方々との温かなふれあいの中で、豊かな活動を体験できました。

今年度は、久喜市放課後子ども教室ゆうゆうプラザの開設20周年を記念して、11月30日(土)に久喜東小学校にて、「ゆうゆうフェス in 太東学園」が開催されました。久喜工業高校の生徒の皆様の御協力で、室内ではネームプレートやアクセサリ等を作りました。どれも授業で培った技術を応用したもので、作成した子供たちにとって、思い出がつまった素敵な作品となりました。

太田っ子ゆうゆうプラザの活動には、子どもたちが、家族や地域の皆様に見守られながら、自然や文化・芸術、スポーツ活動に親しみ、友達と思いきり遊んでほしいとの願いがあります。子どもたちは、満足感や達成感いっぱい生き生きと活動し、次の活動日を楽しみにしています。太田っ子ゆうゆうプラザは、子どもたちが安心してのびのびと活動できる大切な居場所となっています。そして、活動の中で、地域の方々との交流が広がり、子どもたちのコミュニケーション能力や表現力、人間関係構築力がはぐくまれていくと実感しております。

1年間、ありがとうございました。令和7年度も、引き続き、御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

☆ Blocked

囲碁

月曜日 6日
参加児童：4人

あみもの

月曜日 6日
参加児童：12人

折り紙

月曜日 6日
参加児童：20人

ミニテニス

月曜日 6日
参加児童：29人

グラウンドゴルフ

月曜日 6日
参加児童：10人

絵手紙

月曜日 1日
参加児童：10人

七草がゆ

月曜日 1日
参加児童：7人

植物観察

月曜日 1日
参加児童：10人

手芸

土曜日 6日
参加児童：3人

ボッチャ

月曜日 2日
参加児童：13人

バドミントン

土曜日 5日
参加児童：37人

ボール遊び

土曜日 6日
参加児童：10人

ミニバスケット

土曜日 1日
参加児童：11人

料理A&B

土曜日 2日
参加児童：54人

☆成果

* コロナ禍からの脱出？

☆課題

- * 実施委員不足
- * IT化への対応

ゆうゆうフェス

in 太東学園
土曜日 1日
参加児童：29人



ゆうゆうプラザ20周年プロジェクト in 太東学園